

< 参考資料 >

2号機 PCV内部調査の結果について

平成25年3月19日

東京電力株式会社

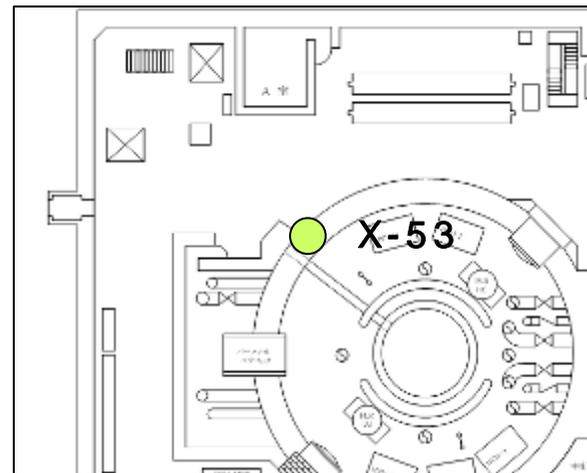


東京電力

1. 今回の実施事項について

PCV貫通部X-53ペネより調査装置等を挿入することで以下の事項を実施する。本日（3/19）内部調査を実施した。

実施事項	調査内容	調査装置
PCV内部調査 (国プロ)	・ CRD交換レールの調査 ・ ペDESTAL開口部近傍の調査	CCDカメラ， 線量計，温度計
滞留水の採水	・ 滞留水の採水・分析	CCDカメラ， 採水装置
常設監視計器の 設置	・ 雰囲気温度，滞留水温度の継続監視 ・ 滞留水水位の継続監視	CCDカメラ， 熱電対，漏水センサ



2号機 R/B 1FL

2 . PCV内部調査の概要

X-53から調査装置を投入し，CRD交換レールおよびペDESTAL開口部近傍の調査を実施する。

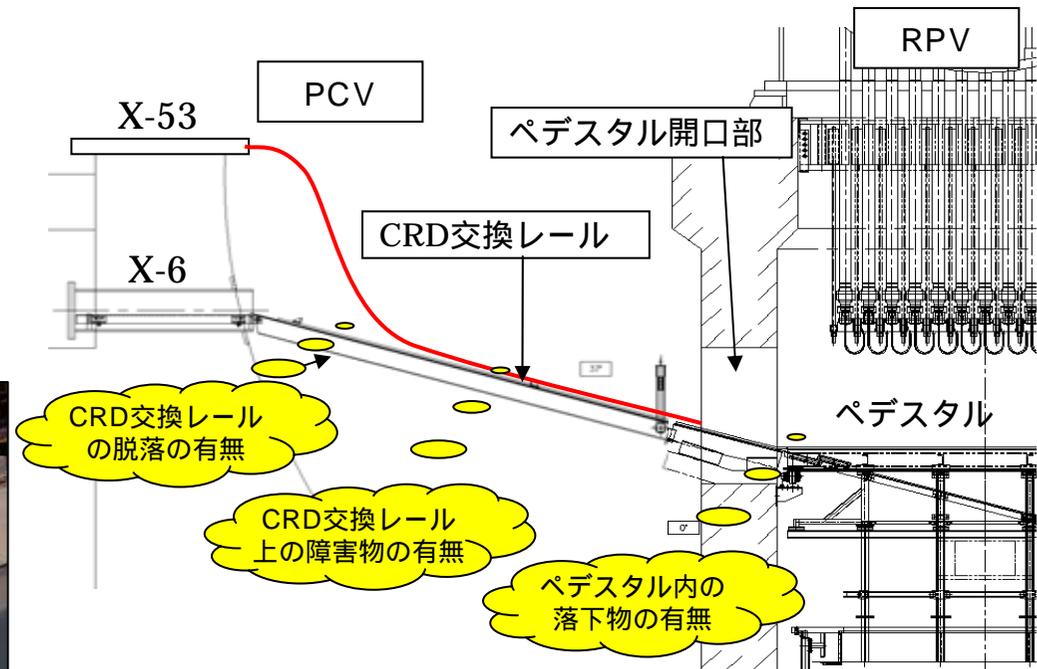
本調査結果は、今後の本格調査（X-6からのペDESTAL内調査）計画へ反映していく。

調査装置をX-6 CRD交換レール ペDESTAL内へ挿入予定

調査項目

調査範囲	調査項目	調査装置
CRD交換レール・ペDESTAL開口部近傍	外観	CCDカメラ
	雰囲気線量	線量測定器
	雰囲気温度	熱電対温度計

調査装置挿入モックアップ



X-53からのPCV内部調査範囲

3 . PCV内部調査結果

C R D 交換レールを確認することができず、レール及びペデスタル近傍の調査はできなかった。カメラは1階グレーチング上部に到達。

< 内部状況 > ・ P C V 内部の水滴の滴下は1 s t エントリー時と比べ少なかった。
一階グレーチングの状況は写真のとおり。



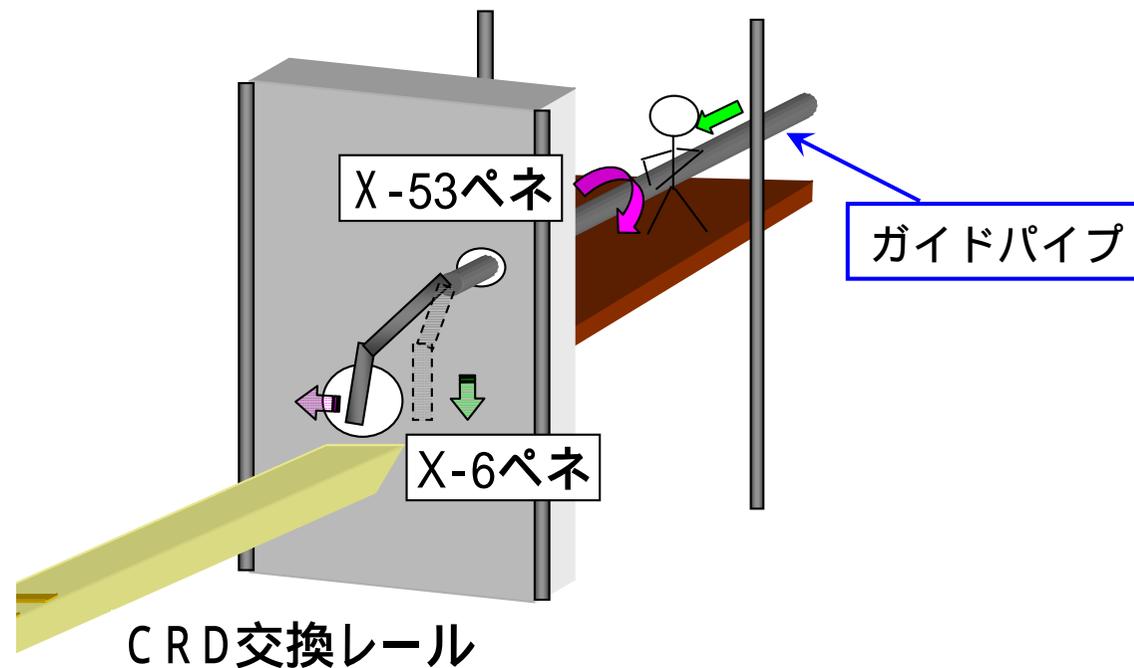
< 写真部霧困気線量 > 約 1 S v / h

< 写真部霧困気温度 > 約 3 4

4 . その他

ガイドパイプを抜き取って作業を完了する予定であったが、ガイドパイプが引っ掛かり、また、作業員の被ばく量も計画値に迫っていた為、ガイドパイプを設置したまま作業完了とした。引き抜き方法を早期に確立し引き抜く予定。

なお、PCVのシールはOリングにより確保されている。



5 . スケジュール

	2013年
	3月
1. PCV内部調査	} 再調査も含め日程検討中
2. PCV内滞留水の採水	
3. PCV内常設監視計器の設置	

本日の最大被ばく線量	1.95 mSv (計画3mSv)
------------	----------------------